

大阪大学外国語学部
大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻主催

第3回 さまざまな視点で世界を見る

ハンガリー編

出合いが紡ぐ 音と色の物語

2025年 7月19日 土

14:00 ~ 16:30 <13:00 開場>

さまざまな形でハンガリーに関わる人々の
語りに触れて、新たな視点を得てみませんか？
講演会の後には、音楽とダンスを楽しみながら、
ハンガリー料理と箕面ビールで乾杯しましょう！

大阪大学箕面キャンパス
外国学研究講義棟 1階大講義室

参加費 1,000円 **ポガ=チャ2個付き**

定員 250名 (要事前申込)

ハンガリー大使の
贈りもの！
ビールのお供に

お申し込みはこちら

<https://samazama-hungary.peatix.com>

申込締切：7月18日(金) 正午



同日開催

ハンガリー料理と
箕面ビールを楽しむ会

17:00 ~ 19:00
at 阪大広場

申し込み不要
当日参加可



主催：大阪大学外国語学部、大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻
協力：大阪大学日本語日本文化教育センター、大阪大学21世紀懐徳堂、
大阪大学大学院人文学研究科
後援：箕面市、箕面市教育委員会

お問い合わせ先

大阪大学人文学研究科 箕面事務部 事業推進係

Tel：072-730-5015

Mail：jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

7月19日(土) 14:00 ~ 16:30

講演会「出会いが紡ぐ音と色の物語」

14:00 ~ 開会挨拶 岡本真理 (大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻教授)

14:15 ~ 講演「トランシルヴァニアの村と伝統刺繍との出会い」

トランシルヴァニアはフォークロアの宝庫といわれます。この地で数々の美しい村や人々と出会い、伝統刺繍の世界に魅せられるようになりました。カロタセグやセーク、トロツコー、セーケイ地方、バルツァシャグ、モルドヴァ…。中世の面影を色濃く残す村々や手仕事、人々について、トランシルヴァニアの伝統刺繍を広める活動も含めて、お話をしたいと思います。



〈講師〉 谷崎聖子

伝統刺繍研究家。2002年、大阪外国語大学ハンガリー語学科卒業後、2004年までハンガリー政府奨学生としてブダペスト大学フォークロア学科に在籍。2008年以降、ルーマニア、トランシルヴァニア在住。ハンガリー人少数民族の夫とともにトランシルヴァニア各地を巡り、各地の伝統的な手仕事の今を取材、本や雑誌などで紹介し、トランシルヴァニアの手仕事、農村の文化などを紹介する展示やワークショップも行っている。また自身も伝統刺繍を学び、製作している。2021年から「トランシルヴァニアから伝統刺繍を広めたい!」オンラインワークショップを開催、トランシルヴァニア各地の村から、現地の刺繍職人たちとともに中継で刺繍の講習会を開いている。

14:55 ~ 座談会「私とハンガリーのステキな縁」

伝統文化の継承、国際関係の現場、音楽と歴史、移民をめぐる社会研究など、さまざまな分野で活躍する卒業生4名が、座談会形式で語り合います。日本で唯一のハンガリー語専攻で学んだ経験や、ハンガリーとの

出会いが、どのように自らの道をかたちづくり、世界を見る視野を広げてきたのか。それぞれの視点から見た世界の音と色の物語を丁寧に紐解きます。

〈登壇者〉 谷崎聖子 × 山野井茜 × 松井拓史 × 那須公香

〈ファシリテーター〉 江口清子 (大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻准教授)



15:45 ~ トーク&コンサート「クラリネットと歩む人生」

クラリネットとともに人生と人間性を巡る、対話のようなコンサート。この楽器がいかに多彩で魅力的であるかを紐解きながら、音楽の聴き方、そしてそれを自身の経験や人生と結びつける方法をご紹介します。このひとときの後、音楽への視点、そしてこの世界における美への向き合い方が、きっと新たなものとなるでしょう。



〈講師〉 コハン・イシュトヴァーン

ハンガリー出身のクラリネット奏者。2013年 東京音楽コンクール第1位と聴衆賞を受賞。ハンガリー芸術賞、青山音楽賞など15のコンクールで25の受賞。NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の大河紀行のソロ演奏を担当。「コハン・メソッド」という指導方法を確立。若手音楽家のサポートに情熱を注いでいる。また、既存のクラリネットのレパートリーを拡大すべく自身のルーツを表現した作曲もしている。近年は、写真家・映像作家として自身やアーティストのプロデュース活動も行っている。

申し込み不要
当日参加可

ハンガリー料理と 箕面ビールを楽しむ会

17:00 ~ 19:00 / 外国学研究講義棟3階ピロティ、阪大広場

「チテラ」ミニコンサート



演奏者 若井花梨

日本とハンガリーのハーフの若井花梨23歳です。9歳の時にハンガリーの伝統的な楽器チテラを学び始めました。今までヨーロッパや南アメリカ、そして日本などの国々でチテラを演奏する機会を頂いて来ました。今現在、弟と一緒に作った「風のクローバー」というバンドで活動しています。

チテラを演奏する機会を頂いて来ました。今現在、弟と一緒に作った「風のクローバー」というバンドで活動しています。



ターンツハーズ

(体験型のハンガリー民族舞踊パフォーマンス)



京都を拠点に活動している「踊り場」です。

ハンガリーの民族舞踊は娯楽の少なかった村々で大きな楽しみとして発展してきました。1970年代初頭に始まった

「ターンツハーズ運動」では、振付けられた舞台の踊りでなく(村で踊られているように)自由に踊ることが大切にされています。現在ではハンガリー国内外問わず広がっているターンツハーズ。今日はぜひ一緒に、自由に楽しみましょう。

(ターンツハーズ táncház=ダンスハウス: 踊りの家 の意)

ハンガリー雑貨の販売

ハンガリーの刺繍雑貨や絵本、ポストカード、パブリカパウダーなど



コツカマチカ



Csokor(チョコル)



@HARUKA1221509

リステシュ・ラースロー写真展



伝統的な文化をこよなく愛するリステシュ氏は、ルーマニアのトランシルヴァニア地方に暮らすハンガリー系の人々を、20年以上にわたって写真におさめてきました。この上ない美しさを湛える写真を、ぜひご堪能ください。



メイン

グヤーシュセット

(バゲット・サラダ付き) 1,000円

ハンガリーの国民料理! パプリカを煮込んだスープ

箕面市国際交流協会(MAFGA)提供

限定
100食

ハンガリーといえばグヤーシュと
パラチンタ! セットでどうぞ

デザート

パラチンタ 400円

ハンガリーのクレープ。アプリコットジャム入り!

箕面市国際交流協会(MAFGA)提供



箕面ビール 700円

株式会社箕面ビール提供



※ソフトドリンクもあります

協力組織の紹介

(公財)箕面市国際交流協会 (MAFGA)

1992年に設立された(公財)箕面市国際交流協会(MAFGA)は、外国人市民の人権保障、多文化共生社会の実現、市民参加による地域づくりの推進という3つのミッションを掲げ、多くの市民、ボランティア、行政との協働のもと、外国人市民の相談事業や日本語・子ども事業をはじめ、阪大のエントランス(3階)での学生、若者が地域とつながる居場所『ひとこま』、箕面市民ギャラリー『チカノバ』の運営など、さまざまな事業を展開しています。



株式会社箕面ビール

箕面ビールは、大阪箕面に誕生したブリュワリー(ビール醸造所)で、1997年に製造を開始して以来、これまで数々の世界コンクールで金賞を受賞するなど国内外から高い評価を得ており、地元箕面市民に愛されている企業の一つです。また地元の自治会と共催のイベント「創業感謝祭」を開催するなど、地域活性化にも力を入れています。



交通アクセス

電車

北大阪急行線 箕面船場阪大前駅下車 徒歩 約3分

バス

阪急バス

- 小野原東発「呉羽の里行」、「千里中央行」
船場団地下車 徒歩約1分
- 阪急石橋北口発「箕面船場阪大前駅行」、「千里中央行」
箕面船場阪大前駅下車 徒歩約3分
- 阪急豊中駅発「千里中央行」
新船場南橋下車 徒歩約7分



お問い合わせ先

大阪大学人文学研究科 箕面事務部 事業推進係

Tel : 072-730-5015

Mail : jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

OU グローバルキャンパス

大阪大学グローバルキャンパス(箕面キャンパス)では、世界中の言語・文化研究を地域のみならずと共有するイベントや講座を企画しています。

<https://www.sfs.osaka-u.ac.jp/pdf/ougc2025-jp.pdf>

